

倉吉市議会だより

# 白壁



## 6月定例会



### 今号の内容

市民の声・9月定例会・編集後記	16
地元青年経済団体の座談会	14
平成29年度政務活動費執行状況	12
そのほかの議会活動	11
5月臨時会(議決結果)	10
議案等の議決結果	9
議会発議	8
常任委員会	7
議案質疑	6
市政に対する一般質問	2
	5



## 論戦の場、復活。

～倉吉市役所議会棟災害復旧工事完成式～  
(7月2日(月))



くまのこ No. 6

発行日：平成30年9月1日



# 【一般質問】

## 【一般質問とは？】

年4回の定例会で行うことができます。議員が、市の事務の執行状況や今後の方針などについて報告や説明を市長や執行機関の長に求め、適切な市政運営が行われているかを質すものです。倉吉市議会では、基本的に1人あたりの質問時間は、25分です。

○印のついた質問は、次頁以降詳細に記載しています。

会派名	議員名	発言通告要旨
新政会	竺原 晶子	小学校適正配置について
	竺原 晶子	いじめ対応について ○
	伊藤 正三	高齢者の移住について
	伊藤 正三	民泊新法について
	伊藤 正三	中心市街地活性化について
	伊藤 正三	種子法廃止について ○
	福井 康夫	市民に開かれた行政について ○
	福井 康夫	観光行政について
	福井 康夫	倉吉市いきいき健康・食育推進計画について
	由田 隆	市長の政治姿勢(3期目)について ○
	由田 隆	教育行政(新教育長)について
	くらし・アイズ、草の根、倉吉市民共同	大津 昌克
大津 昌克		教育振興対策について
福谷 直美		県立美術館の状況について ○
福谷 直美		人口減対策について
福谷 直美		禁煙対策について
福谷 直美		GAP(農業生産工程管理)をめぐる情勢について
丸田 克孝		自動車運転免許自主返納後の取り組みについて ○
丸田 克孝		管理放棄された墓地の対策について
丸田 克孝		PM2.5の対応について
藤井 隆弘		第3次倉吉市行財政改革計画について
藤井 隆弘		財政計画について
藤井 隆弘		公共施設マネジメントについて
藤井 隆弘	職員の資質向上と働き方改革について	
藤井 隆弘	行財政改革とまちづくりについて ○	

会派名	議員名	発言通告要旨	
公明党・グリーン共同	鳥羽 昌明	鳥取県中部地震の被災者支援について	
	鳥羽 昌明	地域の行政課題解決のための情報通信基盤整備について ○	
	鳥羽 昌明	子育て支援ツールについて	
	山口 博敬	教育行政について ○	
	山口 博敬	スポーツライミングについて	
	山口 博敬	健康対策について	
	山口 博敬	農林行政について	
	鳥飼 幹男	学校給食費の未納問題について ○	
	鳥飼 幹男	放課後児童クラブについて	
	鳥飼 幹男	住民による道路側溝清掃について	
	鳥飼 幹男	琴櫻記念館運営の民間委託について	
	鳥飼 幹男	明倫駐車場の整備について	
くらし創生	佐々木 敬敏	農業振興について ○	
	佐々木 敬敏	社地区の史跡の整備計画について	
	佐々木 敬敏	小・中学生の朝食について	
	米田 勝彦	市役所の地下構造について	
	米田 勝彦	循環バスについて ○	
	米田 勝彦	シェア経済について	
	米田 勝彦	人材活用について	
つばき	大月 悦子	倉吉餅について ○	
	大月 悦子	行政広報と情報発信について	
	佐藤 博英	はしかの予防接種について	
日本共産党	佐藤 博英	子育て応援事業について	
	佐藤 博英	学校統合問題について	
	佐藤 博英	農業問題について ○	
	佐藤 博英	障がい者問題について	
	佐藤 博英	公共交通体系について	
	(無所属)	朝日 等治	歴史から学ぶ平和学習について ○
		朝日 等治	関金温泉と連携したウォーキング及びトレッキングについて
朝日 等治		医療通訳ボランティアについて	
朝日 等治		税及び料等のコンビニ収納について	
朝日 等治		ヘルプマークについて	
朝日 等治		LGBTに係る児童生徒の対応について	
朝日 等治		青少年問題対策協議会について	

## 一般質問通告一覧表より

### 【通告とは？】

本会議で発言しようとする議員は、あらかじめ議長に対して質問する項目を明らかにするために、文書で通告を行います。この文書を「質問通告書」と言います。



# 市政の課題を洗い出し、解決策を探る

平成30年6月第4回倉吉市議会定例会が、6月15日(金)から7月2日(月)まで開催され、一般会計補正予算などについて審議されました。

会議録(質問、答弁など)は、市立図書館で8月下旬からご覧になれます。市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用できます。

## 【会派名】

新…新国会 公…公明党・グリーン共同  
く…くらし・アイズ、草の根、倉吉自民共同  
創…くらし創生 日…日本共産党  
つ…つばき 無…無所属

※6月定例会時点の会派です。



**改訂「いじめの防止等のための基本的な方針」の共通理解による、大人の対応力向上を！**

**答**

【小椋教育長】年度初めに生徒指導担当の研修を計画し、各校でも、方針を確認して研修に努めている。また、対応手順で一番大事なことは、「事実の確認」だと思う。複

数の職員で協議しながら、関係者に聞き取りや指導を行っている。教員と児童生徒、児童生徒同士、そして教員と保護者の関係も、丁寧に積み上げるよう動いている。

新 伊藤 正三



**農業に打撃を与える「種子法」廃止が、急進的に行われたが、今後どのような影響があるのか？**

**答**

県の関与がなくなれば、種子の品質維持と必要量の確保が困難となり、主要農産物の生産に支障が出る。民間に委ねた場合、種子やその生産技術が海外に流出するな

どの危惧もある。県が役割を果たし、安定的に種子を供給できるようにしてもらいたい。県自体も、これまでどおりという考え方で、基本要綱を3月に制定している。

新 福井 康夫



**公文書の作成管理について。「倉吉市文書取扱規程」の見直しについて。**

**答**

文書取扱規程の見直しは、現在のところ考えていない。ただ、重要な文書は、きちんと残すことが大事だと思っている。電磁的文書の比率が非常に高くなり、残しや

すい環境にはなってきたり、その一方で、文書の総量自体は増えてきている。トータルで、どのように管理していくのか、しっかりと点検をしながら判断をしていきたい。

新 由田 隆



**部落差別解消推進法の具体化に向けた、倉吉市の取り組みは？**

**答**

実態調査は、国と整合性をとる必要がある。できるだけ早く実施するよう、調整をしたい。生活課題等の実態が出てくるような調査になるよう国に要請していきたい。

人権文化センター職員のスキルアップ研修については、さまざまな地域福祉の課題も含めて相談対応できるように、できるだけ早く方向づけをしていきたい。





大津 昌克

財政状況の厳しさの程度は？また、政策実現に向けて、財源の確保をどのようにするのか？

**答** 平成26～28年度の間、自由に使える一般財源等の額は、平均で約9億円余り。30年度の5月補正の段階で、6億6,000万円余の不足が生じている。これを財政調整で確保に努めていく。



福谷 直美

県立美術館建設開始までの時間は少ない。ラグビー場の移転が急がれる。倉吉市の考えは？

**答** ラグビー場の移転は、美術館建設を進める上で不可欠な前提条件になる。現在、市営陸上競技場の改修にあわせて、陸上競技場にラグビー場が併設できないか、ラグビー協会と市の陸上競技協会と協議、調整をしているところである。移転工事は、平成32年度中に仕上げたいという見通しで話をしており、この方向で取りまとめたい。



丸田 克孝

運転免許証の自主返納後の取り組みで、高齢者などの買い物弱者への配慮ができないか。

**答** 県が、平成28年度に行った山間集落実態調査では、移動販売のニーズがあまり高くなかった。今のところ、「買い物弱者」という形での問題が顕在化しているとは考えていない。ただ、今後、こういう形でのニーズが増える可能性がある。あるので、動向を注視しながら、広報等についてはぜひ協力をしていきたいと思っている。



藤井 隆弘

行財政改革を踏まえて、「めざす倉吉のまちづくり」について、市長の考えを問う。

**答** 少しでも、人口減少のカーブを緩やかにする努力をしていきたい。併せて、人口が減っても心豊かに暮らすことができる、暮らしやすいまちづくりを進めていきたい。行財政改革の視点は重要なポイントになる。安定的な自主財源を確保し、行政資源のより効果的・効率的な活用、公共施設の維持管理の適正化にしっかりと取り組む必要がある。



鳥羽 昌明

関金地区内で未提供の光インターネットサービス。市所有の設備を更改すべきでは？

**答** これからの時代に必要なインフラであることは間違いない。設計寿命がきている設備もあり、整備の必要性は認識しているが、約5億4,000万円の費用がかかる。有利な補助制度もなく、財源が確保できずに悩ましいところ。当面は、事前に修繕できるように設備を確保することで対応したい。議会にも十分相談しながら考えたい。



山口 博敬

小学校再編につき、児童数が少なくなり過ぎる前に切磋琢磨し学力・体力の向上に努力を。

**答** 「小椋教育長（質問内容に対して）非常に温かい応援の言葉をいただいたと受け取っている。いろいろな大きな課題があることを、すごく実感している。何とかできるだけ早い期間に方向が示せるように、地元の方々と少しずつ協議を進めていきたいと思っている。よろしく申し上げます。



公 鳥飼 幹男



**本市の学校給食費の未納問題は極めて深刻な状況。今後の収納対策の取り組みを問う。**

答

【小椋教育長】現在、囑託徴収員1名の、家庭訪問を行っている。  
議員からのご提案に対して、就学援助制度の活用は、周知を継続していききたい。コンビニ収納制度の導入は検討していきたいが、口座振替を第一に考えている。  
回収業務を、弁護士に委託することについては、本当に導入ができるのか勉強してみたい。

創 佐々木 敬敏



**TPP11とEPAの影響について、把握をしている影響とその対応を問う。**

答

県の公表によると、牛肉、豚肉、乳製品、合板材等について、どちらも最大15億円以上の影響が試算されている。畜産業、林業への影響が非常に懸念される。  
農業生産基盤の整備を図るとも、和牛の増頭支援等の関連施策を推進し、農林業の体力の増強を図って、環境に負けない農業づくりを進めていきたい。

創 米田 勝彦



**循環バスを走らせて、車を持たない人や、文化・芸術等施設間の移動の利便性を図っては？**

答

公共交通（バス）の路線は、市内を綿密に走っているが、点検していかねばならない。  
再編実施計画を今年度中に策定する。ダイヤ・ルート改善、倉吉未来中心周辺のアクセス利便性の改善などを検討することになっている。国の考察を参考にしながら、地域の実情も踏まえてよく研究をしたい。

㊦ 大月 悦子



**地域産業振興事業としての「倉吉絣」を倉吉市として、今後さらに発展させるための取り組みは？**

答

現在、倉吉絣保存会のパンフレット作成や展示会等に、補助金の支援などを行っている。同会では、販売品の生産拡大、原材料の安定的な確保など多くの課題があると聞いている。後継者を広げることについて、よく相談しながら倉吉絣の保存伝承と、市のHPや観光パンフレットでの紹介など、可能な情報発信での支援も考えていきたい。

目 佐藤 博英



**水田に対し、直接支払制度に替わる県単位による制度を創設するべきではないか？**

答

米の直接支払いに関わる制度は、農家にとって直接的な収入源で、規模が大きければ大きいほど影響も大きくなってくると思う。県に対して対応を要請することは可能だが、現実的に金銭的な対応ということになると、難しいのではないかと考えざるを得ない。再生協議会なども含めて、今後どういった方向で取り組むかよく議論したい。

無 朝日 等治



**神鋼機器工業(株)の本市進出の歴史に鑑み、学校教育へ活用し、現存構造物を保護しては？**

答

【小椋教育長】文化財、あるいはそれに準じる手立てが打てるか勉強したい。ただ、会社の意向も伺いながらになるが、残せる建物であれば残していく方向が望ましいと考えている。学校の中での平和教育については、どのような活用ができるか検討したい。「くらよし風土記」に盛り込むことも、一案ではないかと考えている。





## 【議案質疑】

### 【質疑とは？】

市長から提案された議案に対し、賛否の態度決定が可能になるよう、疑問や不明確な点を問う発言をいいます。自己の意見を述べることはできません。

倉吉市議会では、質疑回数は1議題5回までとなっています。

# 議案の疑問を質す

6月25日(月)には、執行部から提出された議案に対し、各議員が質疑を行いました。

議案番号	事業名と提案要旨	質問議員	担当部局
議案第48号 平成30年度倉吉市一般会計補正予算(第2号)	<b>中心市街地活性化推進事業</b> 震災からの復興に資するため、中心市街地活性化の拠点となる施設の整備を支援するよう、2,450万円を計上。	大津 昌克 佐藤 博英	企画産業部
	<b>システム改修委託料(生活保護)</b> 今年10月から段階的に実施される生活保護基準額などの見直しに対応するため、生活保護システムに改修を加えるもの。194万円余を計上。	由田 隆	健康福祉部
	<b>再生可能エネルギー計画策定事業</b> 木質バイオマスの燃焼熱を利用する施設などの整備を促進するため、木質バイオマス資源の活用に関する計画を策定するための経費として1,451万円を計上。	藤井 隆弘 福井 康夫 伊藤 正三 佐藤 博英	企画産業部
	<b>集落営農体制強化支援事業</b> 小規模農家が共同で行う集落営農に対して、機械施設の整備を支援するもの。228万円余を計上。	伊藤 正三	企画産業部
	<b>園芸産地未来づくり産地パワーアップ事業</b> ハウスで栽培する高収益品目の生産振興を図るため、県が開発した鳥取型低コストハウスの整備などを支援するよう、143万円余を計上。	佐々木 敬敏	企画産業部
	<b>畜産・酪農収益力強化特別対策事業</b> 畜産・酪農の収益力の強化を集中的に進めるため、中心的な経営体が行う収益力強化や畜産環境問題への対応に必要な施設整備などを支援するもの。1,054万円余を計上。	佐々木 敬敏	企画産業部
	<b>公園施設長寿命化対策支援事業</b> 都市公園の遊具の老朽化が進んでいるため、来園者が安全に利用できるよう、取替えを行うもの。小田東第二公園など3公園を対象にして、472万円余を計上。	米田 勝彦 山口 博敬 福谷 直美	建設部
	<b>人権教育研究指定校事業</b> 市内小学校2校が県指定を受け、人権意識を培うための実践的な教育についての研究を行い、学校教育における人権教育の指導方法等の改善及び充実を図るもの。31万円余を計上。	大津 昌克 由田 隆	教育委員会

と き：平成30年8月1日(水)～8月3日(金)

### 視察先および視察内容

#### ①福井県あわら市「あわら市の学校教育」

市費での講師、支援員の配置を行い、教員の事務負担の軽減を図っている。その結果、教員が生徒に向き合う時間が増え、授業の質が向上した。

#### ②石川県立美術館「美術館と小中学校教育との関わり」

出前講座を開催し、職員が小中学校に出向くことで、児童生徒が本物の美術作品とふれあう機会を増やしている。

#### ③石川県能美市「のびのび高齢者プラン」

複合的な問題を抱えた高齢者世帯をより組織的、包括的にフォローしていくため、相談窓口の一本化が図られた。





# 【常任委員会】

## 【常任委員会とは?】

所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願等を審査します。行政の事務は多岐にわたり、専門的であるため、合理的・能率的に調査・審査するよう部門別の委員会を設け、分科的に調査・審査します。



会派・個人

## 視察報告

平成30年4月から6月に行政視察に出向いた議員グループは、1団体(2件)でした。

### 【平成30年4月～6月分】

期 間	5月8日(火)
視察先・目的	境港市
	鳥取県弓ヶ浜緋共同参画 弓ヶ浜緋の振興について
視察者(会派)	大月 悦子(つばき)
	1名
旅費総額	2,280円

期 間	5月9日(水)
視察先・目的	岡山県津山市
	作州緋保存会 作州緋の振興について
視察者(会派)	大月 悦子(つばき)
	1名
旅費総額	4,445円

行政視察の詳しい情報は、倉吉市議会のホームページをご覧ください。

倉吉市議会  検索

## 総務建設常任委員会

委 員：佐々木 敬敏委員長、藤井 隆弘副委員長、伊藤 正三委員  
大津 昌克委員、坂井 徹委員、鳥飼 幹男委員

執行部：総務部、建設部、会計課、水道局、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会

総務経済常任委員会には、4件の議案と2件の請願が付託され、6月27日(水)に委員会審査が行われました。  
議案第48号 平成30年度倉吉市一般会計補正予算(第2号)の中では、市が管理する公園施設の長寿命化に向けた質疑があり、執行部からは「遊具の計画的な更新とともに、公園だけでなく公共施設の管理について、全体的な考え方をまとめていく」という説明がありました。  
審査の結果、付託された議案は、すべて全会一致で可決されました。請願第1号は、不採択、請願第2号は、採択となりました。

## 企画産業常任委員会

委 員：由田 隆委員長、福谷 直美副委員長  
大月 悦子委員、山口 博敬委員、米田 勝彦委員

執行部：企画産業部、農業委員会

企画産業常任委員会には、1件の議案が付託され、6月27日(水)に委員会審査が行われました。  
議案第48号 平成30年度倉吉市一般会計補正予算(第2号)の審査では、中心市街地活性化推進事業の施設整備における駐車場や、周辺道路について議論され、駐車場については、施設周辺の駐車場から回遊できるように検討が必要、また周辺道路については、段差が無く駐車場からスムーズに移動できるよう協議したいとの答弁がありました。  
審査の結果、付託された議案は、全会一致で可決されました。

## 教育福祉常任委員会

委 員：佐藤 博英委員長、丸田 克孝副委員長  
朝日 等治委員、竺原 晶子委員  
鳥羽 昌明委員、福井 康夫委員

執行部：健康福祉部、教育委員会

教育福祉常任委員会には、2件の議案と1件の陳情が付託され、6月27日(水)に委員会審査が行われました。  
議案第48号 平成30年度倉吉市一般会計補正予算(第2号)の審査では、生活保護基準額等の見直しについて、見直しの内容と影響についての質疑があり、受給者の個別の事情に沿った、丁寧なフォローが大切であるといった議論が交わされました。  
審査の結果、付託された議案はすべて全会一致で可決され、陳情第3号については、研究留保となりました。





## 【議会発議】

### 議会発議第6号 地方財政の充実・強化を求める意見書提出について(要旨)

地方自治体は、子育て支援策の充実と保育人材の確保、高齢化が進行する中での医療・介護などの社会保障への対応、地域交通の維持など、果たす役割が拡大する中で、人口減少対策を含む地域版総合戦略の実行やマイナンバー制度への対応、大規模災害を想定した防災・減災事業の実施など、新たな政策課題に直面している。

一方、地方公務員をはじめとした公的サービスを担う人材に限られる中で、新たなニーズへの対応と細やかな公的サービスの提供が困難となっており、人材確保を進めるとともに、これに見合う地方財政の確立をめざす必要がある。

こうした状況にもかかわらず、社会保障費の圧縮や「公的サービスの産業化」など地方財政をターゲットとした歳出削減に向けた議論が加速している。特に、「トップランナー方式」の導入は、民間委託を前提とした地方交付税算定を容認するものであり、地方財政全体の安易な縮小につ

ながることが危惧されるものとなっている。「インセンティブ改革」とあわせ、地方交付税制度を利用した国の政策誘導であり、客観・中立であるべき地方交付税制度の根幹を揺るがしかねないものである。

本来、必要な公共サービスを提供するため、財源面を担保するのが地方財政計画の役割である。しかし、財政再建目標達成するためだけに歳出削減が行われ、結果として不可欠なサービスが削減されれば、本末転倒であり、国民生活と地域経済に疲弊をもたらすことは明らかである。

このため、2019年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、国民生活を犠牲にする財政とするのではなく、歳入・歳出を的確に見積もり、人的サービスとしての社会保障予算の充実と地方財政の確立をめざすことが必要である。

よって本市議会は政府に対し、次の事項の実現を強く求める。

- ① 社会保障、災害対策、環境対策、地域交通対策、人口減少対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ること。
- ② 子ども・子育て支援新制度、地域医療の確保、地域包括ケアシステムの構築、生活困窮者自立支援、介護保険制度や国民健康保険制度の見直しなど、急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保および地方財政措置を的確に行うこと。
- ③ 地方交付税における「トップランナー方式」の導入は、地域によって人口規模・事業規模の差異、各自治体における検討経過や民間産業の展開度合いの違いを無視して経費を算定するものであり、廃止・縮小を含めた検討を行うこと。
- ④ 自治体庁舎をはじめとした公共施設等の耐震化や緊急防災・減災事業の対象事業の拡充と十分な期間の確保を行うこと。また、2015年度の国勢調査を踏まえた人口急減・急増自治体の行財政運営に支障が生じることがないように、地方交付税算定のあり方を引き続き検討すること。
- ⑤ 地域間の財源偏在性の是正のため、偏在性の小さい所得税・消費税を対象に国税から地方税への税源移譲を行うなど、抜本的な解決策の協議を進めること。
- ⑥ 各種税制の廃止、減税を検討する際には、自治体財政に与える影響を十分検証した上で、代替財源の確保をはじめ、財政運営に支障が生じることがないように対応を図ること。
- ⑦ 地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化をはかり、市町村合併の算定特例の終了を踏まえた新たな財政需要の把握、小規模自治体に配慮した段階補正の強化などの対策を講じること。
- ⑧ 地方交付税原資の確保については、臨時財政対策債に過度に依存しないものとし、対象国税4税(所得税・法人税・酒税・消費税)に対する法定率の引き上げを行うこと。
- ⑨ 自治体の基金残高を、地方財政計画や地方交付税に反映させないこと。

# 議会からの提案

7月2日(月)に発議され、すべて可決しました。

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、内閣官房長官、内閣府特命担当大臣







【臨時会とは？】

突発的事情などにより、次の定例会の開催を待つことができない場合、特定の事件に限ってこれを審議するために、臨時招集される議会のことをいいます。

# 肉付け予算を審議

平成30年5月第3回倉吉市議会臨時会が、5月11日(金)から5月22日(火)まで開催され、一般会計補正予算などについて審議されました。会議録(質問、答弁など)は、市立図書館でご覧になれます。

市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用できます。

3月定例会で審議した平成30年度の当初予算は、4月に市長任期を控えていたため、経常的経費を中心とした「骨格予算」で編成されました。

石田耕太郎市長再選後、最初の議会となった5月臨時会では、新規事業や投資的経費など、政策的な経費を盛り込むことで肉付けを行った補正予算が提案され、「通年予算」を編成しました。

補正予算は、9億2,748万円余を増額し、予算総額は、肉付け経費を含めた通年予算ベースで273億7,655万7千円となりました。平成29年度当初予算と比べると、2億8,200万円余りの減(△1.0%)となります。

## 石田市長提案理由説明 市政の課題とともに

市政の課題は、第一に震災からの復旧・復興。被災者の生活再建に向けた後押しをしたいと思っております。また、地区防災計画の策定を支援するなどして、地域防災力の強化を図ります。地域経済の再建も急務だと考えています。

二つ目には、人口減少対策と少子高齢化への対応。若者が定着するための条件整備が必要。雇用の場の確保に努め、農業の体質強化を図ります。また、子育て支援体制を充実し、保護者の負担感を軽減する取り組みを進めます。県外から若い世代やU・Iターン者の移住を促進するため相談員を配置し、情報発信や相談業務を行います。

議案番号	件名	賛成	反対	議案に対する賛否																議決結果	
				新公会	福井康夫	由田隆	伊藤正三	竺原晶子	坂井徹	丸田克孝	藤井隆弘	大津昌克	福谷直美	鳥飼幹男	鳥羽昌明	山口博敬	米田勝彦	佐々木敬敏	佐藤博英		大月悦子
議案第40号	専決処分について(倉吉市農村環境改善センターの指定管理者の指定についての議決の一部変更について)	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第41号	専決処分について(平成29年度倉吉市一般会計補正予算(第12号))	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第42号	専決処分について(平成29年度倉吉市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号))	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第43号	専決処分について(平成29年度倉吉市介護保険事業特別会計補正予算(第2号))	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第44号	専決処分について(倉吉市特別医療費助成条例の一部改正について)	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第45号	専決処分について(倉吉市税条例等の一部改正について)	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第46号	平成30年度倉吉市一般会計補正予算(第1号)	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第47号	倉吉市税条例の一部改正について	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○賛成、 ×反対、 -議長のため表決に加わらず



## 倉吉市議会を取り巻くさまざまな動き

定例会や臨時会だけでなく、さまざまな会議やイベントなどの議会活動がありました。



### 全国市議会議長会・中国市議会議長会表彰伝達式

#### 長年、市政の振興に努めた功労を称えて

6月15日(金)

5月30日(水)、東京都で開催された「全国市議会議長会 第94回定期総会」において、4名が表彰されました。

議員在職20年以上：山口 博敬議員

議員在職15年以上：伊藤 正三議員、佐々木 敬敏議員、丸田 克孝議員

4月25日(水)、岡山市で開催された「中国市議会議長会 第142回定期総会」において、6名が表彰されました。

議員在職28年以上：福井 康夫議員

議員在職24年以上：由田 隆議員

議員在職20年以上：坂井 徹議長、山口 博敬議員

議員在職12年以上：佐藤 博英議員、福谷 直美副議長



### 真庭市議会・倉吉市議会交流事業

#### 隣同士で課題の共通認識を図る

7月12日(木)

県境をまたいで隣同士である真庭市議会と倉吉市議会は、交流を深め、共通する課題に対処するため、年に一回交流事業を行っています。

今年は、一般国道313号地域高規格道路の整備状況を視察し、平成28年10月の鳥取県中部地震における倉吉市の対応について、行政から説明を受けました。



### 倉吉市議会定例議員懇談会

#### 議会閉会中でも行政との連携は綿密に

7月18日(水)

「定例議員懇談会」は、議会の閉会中にも市政の懸案事項を協議できるように、定例会や臨時会のない月の20日前後に開催する会合です。

この日は、市役所庁舎整備にかかる部署配置や、西日本豪雨災害での対応状況、高齢運転者の免許返納支援制度などについて協議し、活発に意見交換を行いました。



平成29年度分

# 政務活動費の執行状況を

# ホームページで公開しています

倉吉市では、市議会議員一人当たり、月2万円(年額24万円)の政務活動費を交付しています。

近年、政務活動費は、不正使用などの問題が全国的に報じられ、その執行額や使い方については、さらなる透明性の確保、および情報公開が求められています。

倉吉市議会では、政務活動費の収支報告書や収支一覧表、および行政視察の派遣報告書をホームページで公開し、平成28年度分から政務活動費の領収書についても公開しています。

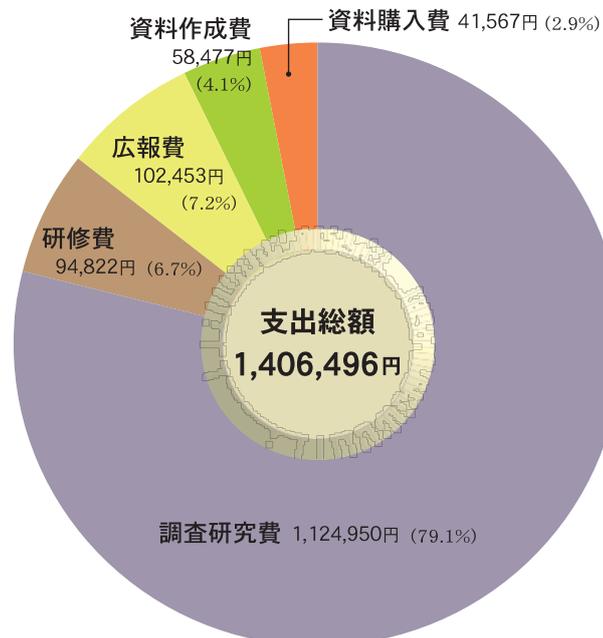
今回は、平成29年10月の市議会議員改選後となる平成29年11月分から平成30年3月分までの5か月間の政務活動費等の執行状況をお知らせします。

(単位:円)

合計	調査旅費	常任委員会 視察旅費
	67,500	45,000
13,500	0	0
95,343	56,530	34,850
100,000	66,140	34,850
86,648	66,140	37,020
98,512	0	34,850
75,520	42,050	34,850
63,000	0	0
100,000	56,530	0
72,800	56,530	0
100,000	56,530	34,850
99,590	0	0
85,690	66,140	37,020
94,699	57,750	34,850
85,690	0	0
76,384	56,530	37,020
83,600	56,530	37,020
75,520	42,050	37,020
1,406,496	679,450	394,200

は**82.74%**  
(議員1人あたり平均82,735円)

査委託費、通信運搬費、旅費など)
講師謝金、出席者負担金、会費、旅費など)
運搬費など)
る経費(印刷製本費、会場借上料など)
本費、会場借上料、通信運搬費、会費など)
リース代など



▲政務活動費支出総額の経費別内訳



議員名	政務活動費					
	主な使い道	調査研究費	研修費	広報費	資料作成費	資料購入費
議員1人当たりの交付額 (平成29年11月分～平成30年3月分)		100,000円				
朝日 等治	日本海政経懇話会会費		13,500			
伊藤 正三	旅費(行政視察)、日本海政経懇話会会費、事務用品・図書購入費	72,800	9,000		3,218	10,325
大津 昌克	旅費(研修、行政視察)、事務用品購入費	72,190	26,242		1,728	
大月 悦子	旅費(研修、行政視察)、図書購入費	72,190	5,580			8,878
坂井 徹	行政視察、日本海政経懇話会会費、事務用品購入費、新聞購読料	72,800	13,500		4,212	8,000
佐々木 敬敏	旅費(行政視察)	75,520				
佐藤 博英	広報紙作成費(印刷代・折込料)			63,000		
竺原 晶子	旅費(行政視察)	103,360				
鳥羽 昌明	旅費(行政視察)	72,800				
鳥飼 幹男	旅費(行政視察)、広報紙作成費(印刷代・郵送料)、事務用品購入費	72,800		39,453		
福井 康夫	旅費(行政視察)、事務用品購入費	72,800			26,790	
福谷 直美	旅費(行政視察)、日本海政経懇話会会費	72,190	13,500			
藤井 隆弘	旅費(行政視察)、事務用品・図書購入費	72,190			18,945	3,564
丸田 克孝	旅費(行政視察)、日本海政経懇話会会費	72,190	13,500			
山口 博敬	旅費(行政視察)、事務用品購入費	72,800			3,584	
由田 隆	旅費(行政視察)、新聞購読料	72,800				10,800
米田 勝彦	旅費(行政視察)	75,520				
計		1,124,950	94,822	102,453	58,477	41,567

平成29年11月分～平成30年3月分

支出総額は1,406,496円。執行率

【政務活動費として使うことができる経費】

調査研究費	議員が行う市の事務、地方行政などに関する調査研究、および調査委託に関する経費(印刷製本費、調
研修費	議員が研修会を開催するために必要な経費、団体などが開催する研修会の参加に要する経費(会場借上料、
広報費	議員が行う活動、または市政について住民に報告するために要する経費(印刷製本費、会場借上料、通信
広聴費	議員が行う住民からの市政および議員の活動に対する要望、または意見の聴取、住民相談等の活動に要す
要請・陳情活動費	議員が要請、または陳情活動を行うために必要な経費(印刷製本費、通信運搬費、旅費など)
会議費	議員が行う各種会議、団体などが開催する意見交換会その他の会議への議員の参加に要する経費(印刷製
資料作成費	議員が行う活動に必要な資料の作成に要する経費(印刷製本費、翻訳料、機械器具費、機械借上料、
資料購入費	議員が行う活動のために必要な図書、資料などの購入に要する経費(図書購入費など)
人件費	議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費(手当、賃金など)
事務所費	議員が行う活動に必要な事務所の設置、および管理に要する経費(建物借上料、備品購入費、機械借上料)



この座談会は、平成30年7月13日(金)に、飛龍閣(打吹公園内)で行われました。

# 次世代を担う若き力と、未来いきいきのまちづくり 倉吉の未来を拓くカギ

若者たちは、倉吉の未来、倉吉の行政をどう考えているのでしょうか。  
今回は、**地元青年経済団体**で活躍する人たちに意見を聞きました。

## まちづくりのテーマの 定着を図ろう

「打吹まつりも近いが、そのあたりから、倉吉のまちづくりについて見えてくる課題は何か？」

▼今、倉吉は「ひなビタ♪」でまちを盛り上げようとしているが、これまでも「遙かな町」や「昭和レトロ」、「くらすけくん」、そして、このたびの「ひなビタ♪」と、さまざまなテーマやコンテンツをまちづくりに用いてきた。しかし、どれもスパンが短く、まちのイメージとして定着しない。

▼思いつきで飛びついて、まちづくりによろしく生かすかの模索段階で、なぜかやめてしまふということの繰り返し。

▼周知が不十分で、まちぐるみでの取り組みの前をやめてしまふので、浸透も定着もしない。

▼「ひなビタ♪」は、どれだけ市

民に浸透したのか。一体何者なのか。なぜ倉吉のキャラとして取り入れられたのか、自分も含めて経緯を知らない市民がほとんどなのは。

▼「ひなビタ♪」の認知度が上がるのは、フィギュアミュージアムもできて、これからだと思ふ。

## 地域活性化のアイデア

— 中心市街地の活性化と倉吉の将来像について

▼「円形劇場(フィギュアミュージアム)」、「市役所第二庁舎」、「旧ナショナル会館跡地(商業複合施設)」、「県立美術館」と、今後のまちの活性化のカギとなる施設が次々とオープンする。そこで必要なものは何かを話し合いたい。

▼円形劇場や県立美術館では、たくさんの方が来るような大き



▲理事長：北村 周平さん ▲専務理事：伊東 英知郎さん

## Date

### 一般社団法人 倉吉青年会議所

明るく豊かな社会を構築することを目標に活動する組織。  
毎年春に「櫻相撲」を開催。  
現在、10月に開催する大相撲倉吉場所の準備に取り組んでいる。



## Date

### 鳥取県中部中小企業青年中央会

モットーは、英知・友愛・団結。中小企業の発展と地域経済の活性化を目的に、経済人としてあるべき姿を学び、研鑽に努め、青年であることを強みにして、さまざまな活動を行っている。



▲会長：大嶋 操さん



▲副会長：上林 功一さん

ないイベントを開催できるようにしたい。  
▼ナショナル会館跡地の商業複合施設は中心市街地の真ん中であり、現在は点在している各施設をつなげるハブ的存在になるのでは。そこから回遊性が生まれる。

▼空き家をいかに活用するかも大きなポイント。民泊施設等にリノベーションしてはどうか。  
▼現状では駐車場が不足する。使われていない土地はあるのだから、うまく活用してはどうか。  
▼外国人観光客向けの案内板も必要。

▼住民では、地元の良さがわからない場合も多い。行政が、もつと外部からのアドバイスや提案を積極的に受ける姿勢を見せてほしい。  
▼雇用確保に有効な手だてだが、その工場や事務所の建設にあたっては、地元の企業をもつと優先して参入できるようにしてほしい。  
▼ただでさえ人手不足なのに、誘致企業へ、地元企業から人手が移ってしまっている。

▼地元企業の現状では、雇用を増やせば赤字になる。何か支援の手当てがあればいい。  
▼教育現場の段階で、地元企業への就職に向けたPRにもつと努めてほしい。地元でどんな就職先があるかを知らないままで県外に若者が流出してしまっている。  
▼中学生・高校生向けに職場体験の場を提供している。企業にとってプラスになる話ばかりではないし、いきなり有意義な体験をしてもらうのはなかなか難しい。しかし、少しでも地元企業に良い印象を持ってもらえたらと思いつけている。

▼倉吉市だけではなく、地方議会議員の立候補者は同じ顔ぶればかりである。もつと若者が出馬してみたいと思えるような環境を積極的に整えるべき。  
▼正直、市議会には興味が持てない。

### 地元企業の体力強化を

―地元経済の発展と雇用の確保について

▼特に若者の雇用の場(仕事)を増やすことは、倉吉を元気にすることに直結する。  
▼県外の企業を誘致するのは、

### 開かれた市議会に向けて

▼選挙権の取得が18歳に引き下げられた。若者と議員の接点が

乏しい中で、投票率の低下は仕方がない。  
▼議会としてもつと主権者教育に力を入れてはどうか。現状では、若者本人より親や親族の意志や働きかけによって投票する候補者が決まってしまう恐れがある。  
▼若者にとつて、まだ自分の将来に展望がないので、政治に関心が持てないのでは。  
▼議会だより4号、5号のように、若者に意見を求めれば、若者も興味を向けるのではないか。こういう機会がもつとあってもいいと思う。

▼小中学校で教育の一環として主権者教育を行うことも大切。学校で学べば、家庭でも会話の中に出てくるなどして、興味が膨らむ。子どものころから少しずつ理解し、考える機会を持つ方がよい。  
▼ホームページなどで情報発信

## Date

### 倉吉商工会議所青年部

地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担う。地域経済を担う若手のリーダーとして自己研鑽に励み、地域の活性化に貢献することを目標にしている。



▲会長：北中 彰拡さん



▲副会長：室山 誠さん

に努めてほしい。

―【坂井徹議長のコメント】

たくさんの方の有益な意見をいただいた。各議員が、今後の議会活動・議員活動に生かしていくよう願っている。



平成30年 9月  
第5回 倉吉市議会定例会

【会期】9月3日(月)～9月27日(木)  
【会議日程】



倉吉市在住(農業)

花田 敏江さん

「西日本豪雨災害に学ぶべきこと」

— あらゆることを想定した政策立案を

このたびの西日本豪雨災害の被害の大きさを目の当たりにして、今後は、「想定外」を超えて、あらゆることを想定した政策立案が急務だと思いました。命を守るためのハザードマップは適正なのか、市民には十分に周知されているのか、議会や行政は、再検討してほしいと思います。

— 農業用水の確保を

農業を営む私達にとって田畑の作物に不可欠な水の確保は、災害時でも欠かせません。日ごろから、大きな河川のみならず、中山間地の田の小さな水路も機能しているのか、関係各位で点検の上、必要があれば補修をしてほしいと思います。特に耕作放棄地周辺の水路は崩壊しているところもあり、対応を急いでほしいと思います。

また、ため池や農地への給水設備の必要な地域もあります。田畑を背負っては避難できない農業者は、自然の驚異に際しても常に万全の体制でありたいと思っています。

— 子どもたちの学習の場の確保を

災害が想定された時、避難場所となったり休校となった場合の児童生徒たちの授業時間の確保と職員や関係者の負担が大きくなる心配も大事だと思います。

— 日ごろから女性が活躍しやすい社会づくりを

「女性活躍」という言葉が最近盛んに言われますが、いつの世も女性は活躍しています。災害時さえ、女性のネットワークが有効に機能したという報道もあります。恒常的に男女ともに活躍しやすい仕組みと予算立てを希望します。

月日	曜日	会議区分	時間	内容	
9月3日	月	本会議	午前10時	議案の上程 提案理由の説明	
4日	火	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	📺
5日	水	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	👩
6日	木	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
7日	金			予備日	
8日	土			休会	
9日	日			休会	
10日	月	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑	📺
11日	火	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑 ～委員会付託	
12日	水			予備日	
13日	木	委員会		総務建設常任委員会(予定)	📺
14日	金	委員会		総務建設常任委員会(予定)	(録画)
15日	土			休会	
16日	日			休会	
17日	月			休会	
18日	火	委員会		企画産業常任委員会(予定)	
19日	水	委員会		企画産業常任委員会(予定)	📺
20日	木	委員会		教育福祉常任委員会(予定)	(録画)
21日	金	委員会		教育福祉常任委員会(予定)	
22日	土			休会	
23日	日			休会	
24日	月			休会	
25日	火			予備日	
26日	水			議事整理日	
27日	木	本会議	午前10時	委員長報告 ～付議議案の討論・採決	📺

📺…ケーブルテレビ放送あり  
👩…手話通訳あり  
(※常任委員会は、録画放送)

※9月定例会の詳しい日程などは、倉吉市議会のホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

倉吉市議会 検索 🔍

**お盆を過ぎた週末の夜、我が家の大学生(席巻中)と高校生の男子と一緒に心靈番組を鑑賞。つかい図体に枕を抱え、野太い悲鳴を上げる2人を、ニヤニヤ眺めていたら、すねた顔で「怖くないか？」聞かれた。**  
そうだね。確かに、君たちの年頃には、オバケの話にも、黒い害虫、Gにも可愛らしい悲鳴を上げていた覚えがあるよ。でも君たちという大切な家族ができて、君たちのためなら一人でも真っ暗な味道を運転して会いに行くと、Gも平気で成敗できるようにになったよ。

きつと、君たちも大人になつて、大切な人やモノができたらもっと強くなるよ。今のままでも可愛いくて私はずれいけど、ね事務局！

**編集後記**  
9月定例会から論議の場復活です。市民の皆様の声を政治に反映し、行政をチエックする立場として、今後も緊張感を持って、臨みたいと思います。ぜひ傍聴にお越しください。

また、本誌では、全議員の一般質問の発言通告内容を一覧として載せています。

議会、議員の仕事全てをお伝えすることはできませんが、工夫をしながら「伝える」努力を重ねてまいります(編集委員長 大月悦子)

**議事録**  
議事録完成しました。

**議事録**  
議事録完成しました。